

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月09日

計画の名称	高鍋町における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	高鍋町											
計画の目標	・下水道の使命、機能およびサービスの目標水準を適正なマネジメントにより「持続」させることを目指す。 ・下水道が有する汚水の収集・処理・雨水の排除といった機能を平常時はもとより、大規模災害時においても強くしなやかに発揮し、持続的に提供することを目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	74	A	74	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30末	中間目標値 R04末	最終目標値 R06末
1	管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0%（H30）から100%（R06）に増加させる。 管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 [ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済み延長 / スtockマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施すべき延長]	0%	31%	100%
2	施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0%（H30）から29%（R06）に増加させる。 施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 [ストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済み箇所 / スtockマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施すべき箇所]	0%	14%	29%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

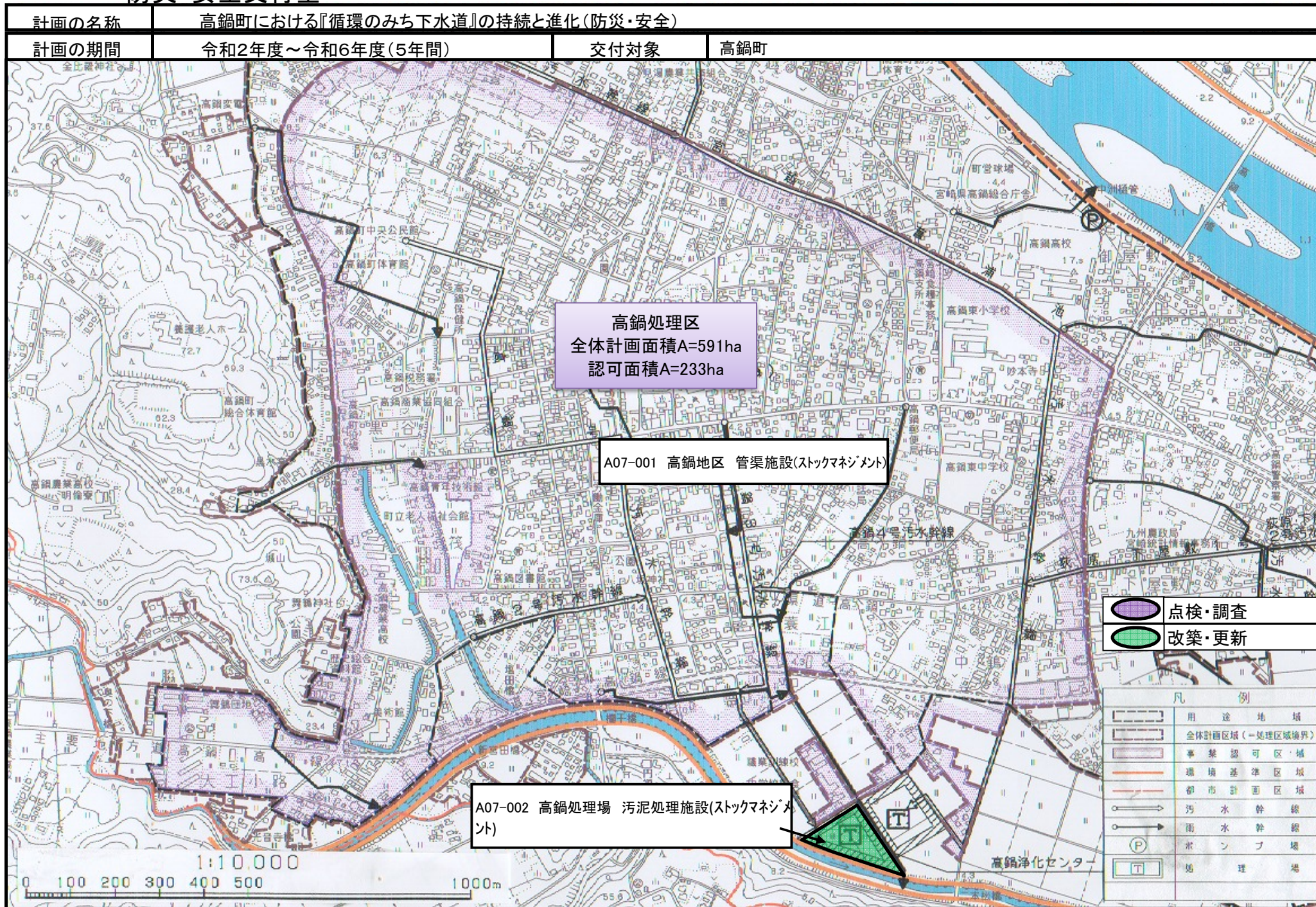
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高鍋町	直接	高鍋町	管渠（ 汚水）	改築	高鍋地区 管渠施設（ス tockマネジメント）	調査・点検	高鍋町						18		策定済	
		ストマネ																		
	A07-002	下水道	一般	高鍋町	直接	高鍋町	終末処 理場	改築	高鍋処理場 汚泥処理施 設（ストックマネジメン ト）	機械式エアレーション設備、 汚泥脱水設備	高鍋町						56		策定済	
		ストマネ																		
												小計						74		
											合計						74			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

事業実施期間	R2	R3	R4		
配分額 (a)	0.000	0.000	0.000		
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	0.000	0.000	0.000		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	0.000		
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

防災・安全交付金



事前評価チェックシート

計画の名称： 高鍋町における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	○